



元気なあいさつと笑顔が学校に戻ってきました

長い夏休みを経て、みなさんの元気なあいさつと笑顔が学校に戻ってきて3週間が経ちました。まだまだ暑い日が続いていますが、その暑さの中、外で遊んだり教室で友達を過ごしたりして元気に学校生活を送ってくれています。

さて、みなさん夏休みはどのように過ごしましたか。夏休み前には、「何かに全力で取り組む夏休みにしてほしい」という話をしましたが、いかがだったでしょうか。どんなことに全力で取り組み、どんな経験をしましたか。うまくいったことや新しい発見もあったでしょう。うまくいかずに困ったり悔しかったりしたこともあったでしょう。そのどれもすばらしい経験です。その経験を大きな学びにし、それをこれからの生活にしっかりと活かしてほしいと思います。2学期は様々な行事もあります。その一つ一つに全力で取り組み、大きな学びを得ることのできる2学期にしてほしいと思います。

トイレが新しくなりました

この夏休みに北館のトイレ工事が行われ、新しいトイレが完成しました。2年間をかけて三和小学校の全てのトイレがきれいになりました。使っている人に聞いてみると、「いい感じ!」「最高!」という声を聞かせてくれました。

これはたくさんの方のおかげで実現できたことです。このことについて、感謝の気持ちを伝えるためにはどんなことができるでしょうか。直接お礼を言うのも方法ではありますが、それ



以外にも、毎日できることがあるのではないのでしょうか。それは「きれいに使うこと」です。自分が汚してしまったところを拭いておいたり、ゴミが落ちていたら拾ったり、スリッパをきれいに並べたり・・・。特別のことではなく、一人一人の小さな心がけと行動で、きれいなトイレを保つことができると思います。そうすることで、使う人みんながよい気持ちになり、その思いが自分自身の心もすっきりと美しく整えてくれるのではないのでしょうか。感謝の気持ちをこんな形で表すことで、自分も周りの人も、工事に関わってくださった人もみんなが嬉しい気持ちになるようにできるといいですね。

ぽかぽかタイムで千羽鶴を折りました

6年生が平和学習を進める中で、平和への願いを込めて全校で折った鶴で千羽鶴を作り、広島平和記念公園の原爆の子の像に捧げたいという思いから、ぽかぽかタイム（縦割班で行う交流活動の時間）に全校児童で折り鶴を折りました。被爆した佐々木禎子さんが、病床で自分の病気の快復を願いながら作った折鶴の話聞かせてもらった後に、1年生から6年生までみんなで協力して鶴を折りました。お互いに教え合いながら心を込めて折る姿がたくさん見られました。この千羽鶴は6年生が修学旅行で広島に行き、三和小学校みんなの思いとして届けてくれる予定です。



★キラリさん 見つけた★

毎日、学校で過ごしている中で私が見つけた、子どもたちのがんばる姿やすてきな姿を紹介していきます。

夏休みに奈良県学童水泳記録会・香芝市小学生水泳記録会の2つの水泳記録会が開催されました。本校からは、それぞれの大会に32人、16人の人が参加しました。当日は自分の出場種目に全力で取り組む姿がとてもすばらしかったです。また、仲間の泳ぐ姿に精一杯声を出して応援したり、泳ぎ終わった人に拍手を送ったりと、すてきな姿がたくさん見られた大会になりました。県の水泳記録会には4年生から、市の水泳記録会には5年生から参加できますので、是非みなさん、来年の記録会にもたくさん参加してください。